

1. 介護職員等処遇改善加算の取得状況について

・訪問介護ステーション「節愛」 … 処遇改善加算
・看護小規模多機能型居宅介護事業所 みま森 … 処遇改善加算Ⅲ(8年8月～加算Ⅱ)

当法人では、介護職員等処遇改善加算を算定し、職員が安心して働き、働き続けられる職場環境づくりを推進しています。

	取組項目	法人としての取組み
入職促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	・法人理念を明確化し、ホームページで公開しています。
	②事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	・グループ法人間で人事交流や合同研修を実施し、職員の経験や能力に応じた配置や人材育成を行っています。
	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築(採用の実績でも可)	・介護経験や資格の有無にかかわらず、他産業からの転職者、主婦(主夫)層、中高年齢者など幅広い人材を積極的に採用しています。入職後は研修やOJTによる育成を行い、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいます。
	④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	・実習生や職場体験の受入れ、地域行事への参加を積極的に行っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援”	⑤働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	・外部研修への参加支援、資格取得費用の補助を実施しています。
	⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	・外部研修や法人内研修への参加、介護福祉士等の資格取得を積極的に支援しています。 ・研修受講状況や能力向上の成果を人事評価へ反映し、キャリア形成につながる仕組みを整備しています。
	⑦エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入	・職後一定期間は教育担当職員を配置し、業務指導や相談支援を行っています。また、所属

		長との定期面談を実施し、仕事上の悩みや課題を共有できる体制を整えています。
	⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	・個人面談や人事考課における面談を随時実施し、キャリアアップについて考える機会を設けています。
両立支援・多様な働き方の推進	⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	・有給休暇の取得促進、育児・介護休業制度を整備しています。
	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	・職員の事情等に応じフレキシブルな勤務シフトに対応しています。
腰痛を含む心身の健康管理	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	・定期健康診断、理学療法士による腰痛予防研修を実施しています。
生産性向上のための取組	⑮5S 活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備を行っている	・業務改善委員会を中心に、環境と業務内容の見直し・改善や職場環境の整備・充実に積極的に取り組んでいます。
	⑯業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	・業務手順書や各種マニュアルを整備するとともに、記録・報告様式の見直しや統一を行っています。職員間で必要な情報を円滑に共有し、業務の標準化と作業負担の軽減に取り組んでいます。
	⑰介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入	・ICT(介護記録ソフト、タブレット端末、スマートフォン端末等)の活用による業務効率化を推進しています。
	⑱介護ロボット(見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等)又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器(ビジネスチャットツール含む)の導入	・特殊浴槽・電動ベッドを導入し腰痛予防対策を講じています。 ・職員間のビジネスチャットツールによる情報共有を行っています。
	⑳各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行う ICT インフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施	・法人内事業所と連携し、各種委員会を定期的に開催しています。委員会では、職場環境の改善、安全対策、感染対策、人材育成などについて協議し、継続的な業務改善に取り組んでいます。
やりがい・働きがいの醸成	㉑ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	・定期的に職場内カンファレンスを実施し、職員の意見を業務改善に反映しています。
	㉒地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交	・地域交流複合施設として地域住民への「健康塾」を定期開催しており、地域住民との共催で

	流の実施	夏祭りを開催するなど交流をはかっています。
	㉗利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	・年間研修計画に基づき継続的な学習機会を設け、職員一人ひとりが理念を共有し、サービスの質の向上に努めています。
	㉘ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	・職員会議や事例検討会において、ケアの好事例や利用者・ご家族からいただいた感謝の言葉、ご意見等を共有しています。これらを日々のケアの振り返りや職員の学びにつなげることで、利用者本位のサービスの提供と職員のやりがいの向上に取り組んでいます。

※上記の取組は、介護職員等処遇改善加算に係る職場環境等要件に基づき、継続的に実施・改善しています。